

FOODS【応援!おいしい日本】

VOICE *Special Issue* #33

【ヴォイス】 / #33 / MAY 2011 / www.oisix.com

応援!
おいしい
日本

日本のおいしいお野菜が大好きです。

地震の影響で一時他の商品に変わってしまった時は、
なんだか物足りなそうな顔をしました。
また復活してくれてとても嬉しいです!!
これからもがんばってください!!

また会える日を楽しみにしています。
へこたれるな福島!!

被災地の農家のみなさん、
一時的に別の土地に移り住むことがあっても、
私は皆さんの野菜を待っています。
必ず待っています。

また、あのおいしいジュースが飲める日を
心待ちにしております。

今回の大震災で被災された方々においしいものを
食べていただきたいです。
生産者の皆さまの活躍を期待しています。

みんな同じ気持ちです!一緒に頑張りましょう!!

Oisix
おいしくす

こんな災害が起きなくてもいつも生産者の方々に
感謝しているつもりでした。
でも、いま安全な食べ物が自宅に届く
ありがたみが切実です。

いつもはクリックひとつで数日後に商品が玄関まで
やってきて生産者さんのことはあまり考えていませんでしたが
この震災で生産者さんがいて日々の暮らしが
成り立っていることを実感しました。

いつだって日本の野菜が一番です。

復活嬉しいです。もうこの牛乳じゃないとだめです。

私は風評に惑わされることなく、
自分の意思で購入し、調理して消費することで、
少しでも生産者の方々の支えに
なれるようにします

小さなことしかできませんが、
皆さんの力を信じて、応援しております。
明日のために、頑張ってください。

震災や原発の影響で農家さんは今とても大変かとは思いますが、
これからもみんなで力をあわせてこの危機を乗り越えていきましょう!

宮城・岩手にかけての三陸の海草が一番おいしいと
誇りに思っています。

我が家では、特に青物の野菜が食卓に並ばない日はないくらい、
野菜大好き!なので、野菜農家の方に、
とにかく、力を落とさず、あなた方が作ってくださる野菜を
待ち望んでいる人が多くいるということを忘れないでいて
もらいたい、と伝えたいと思っています。

今は大変と思いますが負けずに作り続けて行ってください。
これからもおいしく食べ続けさせていただきます!

おかえり!東北商品

震災の影響でお休みだった東北の農家やメーカーの商品をご紹介します。
水道・電気・ガスが止まった状態での栽培、製造はさぞかし大変なことだったか
と思います。復活を遂げた生産者を、商品購入することで支援してみませんか。



岩手:【無糖】湯田低脂肪ヨーグルト



宮城:味が濃いパプリカ(赤)



青森:花田さんのりんご(2玉 サンふじ)



山形:ひとめぼれ 山形庄内産(白米)5kg

がんばれ!関東・福島野菜

Oisixでは震災の影響により、風評被害を受けている関東・福島の商品を応援する
ために【がんばれ!関東・福島野菜】としてご紹介しています。
こちらのお野菜は、他のお野菜と同様に、放射線量の検査を毎日実施し、
国の暫定基準値を下回ることを確認したうえでお届けしていますので、
安心して召し上がってください。

福島:コシヒカリ
会津継承米氏郷(白米)2kg

茨城:わくわく ミニ野菜セット



千葉:篠崎さんの有機栽培小松菜



栃木:きのこセット(3〜5種)

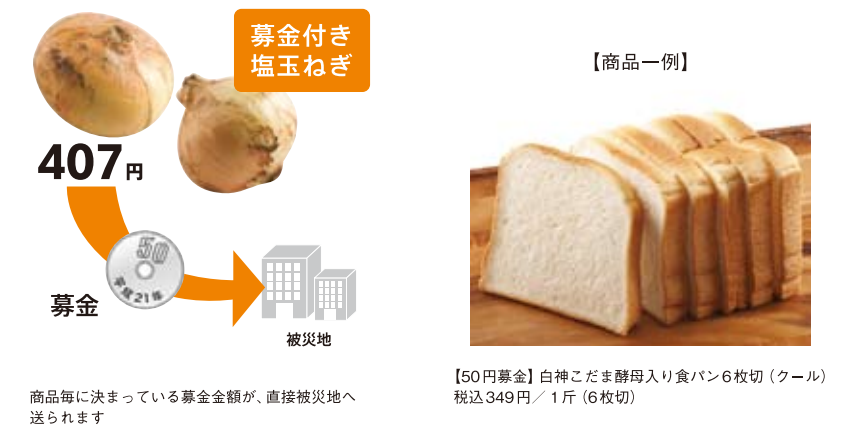
EAT and SEND プロジェクト

商品の購入を通じて、継続的な復興への支援を

今後、被災地の復興には長い時間がかかるため、継続的な支援を続けられる仕組みで支援して
いく必要があると考えております。
そこで当社では救済のための食糧支援や募金に加え、「募金つき商品」を販売し義援金を寄付
し続けるEAT and SEND プロジェクトをスタートし、継続的に展開していきます。

<義援金振込み先>

4月に宮城県の社会福祉課団体指導班へ「被災者に対する生活支援」として50万円寄付させ
ていただきました。
今後の支援先・支援方法については、被災地の状況に応じて一番被災地の皆さまに喜んでい
ただけるよう寄付してまいります。
結果については随時ホームページ上で報告してまいります。



ACTIVITY REPORT【OisixのVOICE】



Oisixの風評被害防止への取り組み: 応援の輪が広がっています

Oisixでは、風評被害から生産者をまもるために、青果物・乳製品・卵・鮮魚について【流通前】の【全アイテム検査】を実施したうえで、「がんばれ!
関東・福島野菜」コーナーで積極的に紹介しています。日本の食品産業や生産者を支援する意味をこめて、この検査体制を公開し、それに伴い政府へ
の提言なども開始しています。
こうした考えにご賛同いただいたGoogleの社員向けカフェテリアで、Oisixが検査した当該地域産野菜を使ったメニュー提供もスタート。他企業の
社員食堂でも続々と導入準備を進めており、支援の輪が広がっています。Oisixでは引き続き、毎日入荷ごとの検査を実施しつつ、多くの皆さまに安
心してお召し上がりいただける、おいしい野菜を積極的に紹介していきます。

voiceのバックナンバーはこちら <http://www.oisix.com/voice>

応援！おいしい日本



なす・ほうれん草を栽培する坂本良一さん



館ヶ森高原豚を飼育する橋本友厚さん



鈴清食品の鈴木達郎さん



たくさんの言葉に支えられて

3月11日、東日本を襲った大震災で多くの生産者が被害に遭いました。今回のVOICEではその被害を乗り越えて、生産を再開された方々をご紹介します。

少しずつ始めました

岩手県一関市で納豆の生産を行ってきた鈴清食品。
VOICE16号に登場の鈴木社長、および従業員の皆さんが無事で工場にも大きな損傷はなかったそうです。
しかし、製造のための燃料や通勤のためのガソリンの不足によりわずかな製造しかできなかったとのこと。アイテムをしばらくの再開でしたが、お客さまからは多くの喜びの声が集まりました。

「たくさんのご支援とご支援をいただき、心より感謝しています。従来より私どもの納豆をご愛顧くださっていた皆さまに、とにかく一番最初に、商品をお届けしたいです。今後も、皆さまに愛される納豆づくりを心がけてまいります。」

お客さまからの声

「昔ながらの納豆は毎朝の我が家の食卓に欠かせない楽しみです。大変な状況の中、製造を再開してくださり本当に嬉しいです。」

みんなで乗り越えた

館ヶ森高原豚を育てる岩手県のアーク牧場では震災直後に停電が発生し、従業員総出の手作業でエサや水を与えて豚の世話をしたそう

です。

その後も荷物の配送をするための方法がなかなか見つからない状況が続きました。販売が再開できることになったときは感動もひとしおだったとのこと。

牧場では色とりどりの花が咲き、動物たちも元気を取り戻しているようです。

「たくさんの方々の皆さまからのご心配や激励の言葉、誠にありがとうございます。今は東北・関東の沿岸部地域はもちろん、各地域、大変な状況ではありますが、こんなときだからこそ、みんなで協力しあって、できることからやっていきます。」

お客さまからの声

「館ヶ森高原豚どれもとてもおいしく、夫婦揃って大好きです。これからもずっと食べ続けていきます。応援しています。」

明るく家族で

栃木県でなす・ほうれん草を生産する坂本良一さん。地震によって水が出なくなったりと一時は栽培に大きな影響が出てしまいました。さらには放射能の影響でほうれん草が出荷停止に。しかし、坂本さんのご家族はみんな笑顔。「よくよしたって仕方がない。前向きにがんばっていますよ！」今は7月収穫のなすの栽培に向けて準備されているそうです。あの、力強い黒さとみずみずしいや、坂本さんのなすを食べるのが今から楽しみです。